

【公表】

整理番号	18
契約番号	30農振財契第554号
件名	アミノ酸分析試料調整基本機器一式の購入
履行場所	公益財団法人東京都農林水産振興財団 農林総合研究センター江戸川分場 (東京都江戸川区鹿骨1-15-22)
概要	乾物測定装置(送風定温乾燥機、電子天秤)、アミノ酸抽出装置(振とう機)、試薬及び廃液保管庫、試薬分注装置(マクロピペットセット)、減圧濃縮装置(ロータリーエバポレーター、真空コントローラー・電動弁・コントロールボックス、真空ポンプ及び付属ホースセット、冷却水循環装置及び専用保冷ホース) 試料調整装置(卓上ホモジナイザー、遠心機)、味覚認識装置センサーセット、試料保存装置フリーザー(詳細は別紙仕様書のとおり)
納入期限	平成30年11月30日(金)
入札方式	希望制指名競争入札
希望申出要件	①又は②のいずれかの要件を満たす者で、本件仕様に対応可能な者 ①東京都における平成29・30年度物品買入れ等競争入札参加有資格者で、いずれかの営業種目に格付けされている者であること(営業種目は問わない) ②当財団又は官公庁等において同様の業務について契約実績を有する者
格付	問わない
現場説明会	実施しない
入札予定日時	平成30年10月1日(月) 午後2時00分
入札予定場所	公益財団法人東京都農林水産振興財団立川庁舎 セミナー室(東京都立川市富士見町3-8-1)
希望申出期間	平成30年9月7日(金)から同月14日(金)まで 午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く。)
希望申出場所	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1 公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課
希望申出時の提出書類	(1) 希望票〔様式あり〕(必要事項を記入・押印) (2) 会社概要・実績一覧表〔様式あり〕(必要事項を記入) (3) ○希望申出要件①に該当する場合は、 東京都の「平成29・30年度物品買入れ等競争入札参加資格審査受付票」の写し 及び「平成29・30年度競争入札参加資格審査結果通知書(物品等)」の写し ○希望申出要件②に該当する場合は、 契約実績を証明するものの写し(契約書・請書の写しなど)
備考	(1) 指名停止等業者については、東京都に準じて取り扱うものとします。 (2) 指名業者の選定については、当財団入札参加業者選定基準によるものとします。 (3) 希望票の提出があっても、必ずしも指名されるとは限りません。 (4) 指名通知は、指名した方のみに対して入札予定日の5日前までに行う予定です。 (5) 申込書類に不備がある場合、失格になることがあります。 (6) 関係する会社に該当する場合(親会社と子会社の関係にある場合、親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合、役員の兼任等がある場合)には、同一入札に参加することができません。 (7) 入札結果(落札業者名、落札金額等)については後日公表します。予めご了承ください。
入札に関する問い合わせ先	公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課 【担当】 河野 浩 住所 東京都立川市富士見町3-8-1 電話 042-528-0505 FAX 042-522-5397 HPアドレス: http://www.tokyo-aff.or.jp/
仕様内容に関する問い合わせ先	公益財団法人東京都農林水産振興財団 農林総合研究センター江戸川分場 【担当】 森・吉岡 住所 東京都江戸川区鹿骨1-15-22 電話 03-3679-1458 FAX 03-3670-2842 HPアドレス: http://www.tokyo-aff.or.jp/

仕 様 書

1. 件 名 アミノ酸分析試料調整基本機器一式の購入
2. 納品場所 東京都農林水産振興財団 農林総合研究センター
江戸川分場 2階第1実験室
3. 履行期限 平成30年11月30日
4. 品名・数量等 別紙「内訳書」のとおり
5. 納 入

- (1) 搬入・組立・調整を含むものとする。
- (2) 財団の指示に基づき、物品を配置すること。
- (3) 収納庫及びベースを固定すること。
- (4) 床固定等の耐震固定を行うこと。
- (5) 納入に関する諸費用は、受注者の負担とする。
- (6) 搬入時に発生した梱包材等については回収すること。

6. 注意事項

- (1) 日程打合せの上、納品を行い、事故防止に関する適切な処置をとること
- (2) 既存施設や研究用植物等に損傷を与えないよう、十分に注意を払うこと
- (3) 場内において分場管理者の指示あるときは、作業員はこれに従うこと

7. 暴力団等排除に関する特約事項

暴力団等排除に関する特約条項については、別に定めるところによる。

8. 支払方法

納品の完了後に提出される報告書および完了届けに基づき検査を行い、合格と認定した後適正な支払い請求を受理した日から30日以内に支払うものとする。

9. その他

- (1) 環境により良い自動車利用について
本契約の履行に当たって自動車を利用し、又は利用させる場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例(平成12年東京都条例第215号)の規定に基づき、次の事項を遵守すること。
 - ① ディーゼル車規制に適合する自動車であること。
 - ② 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(平成4年法律第70号)の対策地域内で登録可能な自動車であること。
なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証(車検証)、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示又は提出すること。
- (2) その他、本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は当財団と協議し決定する。

7. 連 絡 先

〒133-0073

東京都江戸川区鹿骨1-15-22

公益財団法人 東京都農林水産振興財団

農林総合研究センター江戸川分場

担当 森 ・ 吉 岡

TEL 03-3679-1458 fax 03-3670-2842

内訳

番号	品名	参考機器1	参考機器2	数量	単位	仕様
1-1	乾物測定装置 送風定温乾燥機	参考機器：東京理化学器械(株) WFO-420W	参考機器：ヤマト科学(株) DKN402	1	台	強制対流方式、室内寸法が約450mm×約456mm×約450mmHに順ずる大きさで強制対流方式を取り温度調節範囲は室温+10～270℃であること。
1-2	乾物測定装置 電子天秤	島津製作所製TX4202N、 P/N S321-62520-05 (D9)	Windows®直結機能は島津の特許で本体内にデータ転送機能保有しており他社類似製品は無い	1	式	最小表示が0.01g 最大計量4.2kg程度で、WindowsPCとの直結機能を有し、専用のUSB-シリアル変換キットも付属のこと。
2	アミノ酸抽出装置 振とう機	東京理化学器械(株) MMS-1020、東京理化学器械(株) MMS TRAY-Lおよび付属品	参考機器：IKA(株) KS130コントロール	1	式	専用のポリ広口瓶(PE中栓なし)250mL8本を装着し、往復20～250rpm(振幅10～30mm時)で振とうできること。オートストップ機能付き、DCブラシレスモーター構成であること。スプリング式で専用のポリ広口瓶(PE中栓なし)250mL8本を容易に固定し容易に振とうできること。専用のポリ広口瓶(PE中栓なし)250mL12個付属のこと。
3	試薬および廃液保管庫	ヤマト科学YHBER-BYSU5、YHBER-BYSL4および付属品	TRUSCOステンレス薬品庫 510-6583、STH511および付属品	1	式	ステンレスまたはスチール製耐薬エポキシ塗装仕上、鍵付き保管庫上置きユニット880×400×880mmおよび鍵付き両開き戸下置きユニット880×500×960mmの組み合わせ。廃液中の異物混入を防ぐ網付きキャップポート付きポリエチレン製廃液回収缶20L青色1個、黒色1個付属のこと。保管庫は耐震対応設置(下置ユニットを床にボルトで固定、上下ユニット間を固定、上置きユニットを天井または壁面と固定)すること。
4	試薬分注装置 マクロピペット セット	SIBATA分注器マクロピペット10ml 025060-010、マクロピペット50mL [025050-50]および付属品	参考機器：エムエス機器(株) ピペットマン10mLL	1	式	マクロピペット2～10mL可変分注器を2個とマクロピペット50mL分注器およびこれらを立てかけられる専用スタンドを付属すること。操作性の観点からすべて同一メーカー製であること。専用のマクロピペットチップ10mL200個、50mL用5個付属のこと。
5-1	減圧濃縮装置 ロータリーエバポレーター	東京理化学器械(株) N-1210BSF-W(標準フラスコ1L1個付き)、東京理化学器械(株)116150フラスコ100-TS29 100mL、東京理化学器械(株) 116160フラスコ200-TS29 200mL、東京理化学器械(株) 116170フラスコ300-TS29 300mL、東京理化学器械(株) 116180フラスコ500-TS29 500mL	参考機器：IKA(株) RV10 digital VC set	1	式	2セットのロータリーエバポレーターシステムが構成されていること。各、冷却器、受けフラスコにガラス保護コーティングしてあり、耐薬品性、透明性に優れていること。専用の試料フラスコ(ナス型)1L標準、受けフラスコ(丸底)1L(ボール摺り)付き。さらに専用の試料フラスコ(ナス型)は、純正の100mLを2個、200mLを1個、300mLを1個、500mLを1個付属すること。約4.3Lの水専用バス付きで、5～280rpmの回転速度、最大1分間に23mLの蒸発量、バスは1℃刻みで室温+10～90℃ボリューム式・回転数デジタル表示、電動リフト(100mm)+130mm手動スライドが可能なこと。
5-2	減圧濃縮装置 真空コントローラー・電磁弁・コントロールボックス	東京理化学器械(株) NVC-3000真空コントローラー、東京理化学器械(株)269380ポンプコントロールボックスPBX、東京理化学器械(株) 269400 NVC-PBX接続コード、東京理化学器械(株) 269430、NVC制御用電磁弁 CV-11	参考機器：KNF(株) 真空コントローラー VC900	1	式	2セットのエバポレーターシステム全体の連動が可能な真空コントローラーによりポンプコントロールボックスを制御できること。ロータリーエバポレーターとの組み合わせドライタイプの真空ポンプでオイル交換が不要なこと。

内訳

5-3	減圧濃縮装置 真空ポンプおよび 付属ホースセット	東京理化学器械(株) NVP-1000 Diaphragm 真空ポンプ、東京理化学器械(株) 19170 真空ホース φ6×15 5m	参考機器：東京理化学器械(株) NVP-2000	1 式	2セットのエバポレーターシステムに適応すること。ロータリーエバポレーターとの組み合わせドライタイプの真空ポンプでオイル交換が不要なこと。2系統で使用できる2セットであること。
5-4	減圧濃縮装置 冷却水循環装置および専用保冷ホース	東京理化学器械(株) CA-1116、東京理化学器械(株) 119170 真空ホース φ6×15 5m	参考機器：ヤマト科学(株) CF820	1 式	2セットのエバポレーターシステムに適応すること。冷却水循環装置は空冷・密閉系循環方式でエバポレーターシステムと連動し濃縮2系統で行えること。-20~30℃(ヒーターなし)温度調節精度±2℃で液温が10℃時の冷却能力が1200W最大流量が毎分12L、最大揚程9.5m(吐出圧0.09MPa)、シートキー入力・デジタル表示、最小桁1℃、冷凍機オンオフ制御で空冷式であること。
6-1	試料調整装置 卓上ホモジナイザー	(株)日本精機製作所 エースホモジナイザー-3および付属品	参考機器：(株)日本精機製作所 エクセルオートホモジナイザーED-3	1 式	卓上型で最高18,000rpm回転できること。多種試料を短時間で連続処理できること。取り扱い操作が極めて簡単なこと。サイリスタ回転制御装置、自動発電式回転計、タイマーを備えること。100mLカップが設置できること。純正カップが6個付属していること。
6-2	試料調整装置 遠心機	アズワン CN-1050遠心機、アズワン RA1508 ローター15mL×8本、アズワン RA5004ローター50mL×4本、コーニング430052 15mL遠心管500本入、コーニング430290 50mL遠心管500本入、トミー精工 H-050バランサー(アダプター含む)	参考機器：(株)コクサン 卓上遠心機H-36α	1 式	最高回転数5500rpm回転数調整可能でタイマー付き15mL×8本用のローターと50mL×4本のローター、これらにてきた遠心管とそのラック、遠心管のバランスを取るバランサーが付属すること。
7	味覚認識装置センサーセット	(株)インテリジェントセンサーテクノロジー専用部品 GL1セット(3本)、電極端子なしGL(甘味)用プリコン溶液の帯色青とGL(甘味)用参照電極の帯色青とセンサー電極端子	食品技術センター既存備品用専用部品のためなし	1 式	(株)インテリジェントセンサーテクノロジー専用部品ピンジャックタイプで、GL1セット(3本)、電極端子なしGL(甘味)用プリコン溶液の帯色青とGL(甘味)用参照電極の帯色青とセンサー電極端子であること。
8	試料保存装置 フリーザー	日本フリーザー(株) マイバイオ VT-78HC、専用標準トレーTN-78	参考機器：PHC(株) MDF-DC200V	1 式	超低温槽で周囲温度+5~30℃時において試料を-80℃で保存できること。取り扱い操作が極めて簡単なこと。フィルター清掃が不要なこと。電源プラグは15A-125Vの3芯であること。外寸約60センチ×60センチ、高さ約90センチで内容量が約70L、内寸約35センチ×35センチで、高さ約40センチ、内部に取っ手付きの収納によりワイドネックバイアルビンを4系統収納できること。簡単に出し入れできること。